平成二十三年度

瑞浪青年塾だより

第6号

主な記事

平成二十三年度、第六回瑞浪青年塾が中日本生涯学習センターで一月二十一日・二十二日の一泊二日、二十五名（スポット参加含む）おもてなし県は岐阜県で開催されました。

今回は「仕事を十倍楽しくするには」をテーマに、体験発表を名古屋中川事務所の横山定義様、講義を鈴鹿中央事務所の大藪竹司講師に担当をしていただきました。おもてなし県の岐阜の方々も、地鶏のカレーや鉄板焼きなど、おいしい料理を提供してくれました。

テーマ『仕事を10倍楽しくするには』

大藪 竹司 講師　**横山 定義 様**

＜講義の様子＞

＜懇親会＞

参加者レポート

中日本センター　村山　誠

今回の青年塾で仕事に対する考え方が変わったと感じました。

「仕事を十倍楽しくするには」というテーマで今回講義を受けさせて頂き、感じた事があります。それは、横山様が体験した事が、自分が中日本センターに入る前に勤めていた会社で、働いていた頃の気持ちと似ていた事でした。

私は、学生を卒業して初めて社会に出た時、わからない事ばかりで、今までの生活と全然違っており、いつも上司の方に怒られていました。そして、次第に自分の中で仕事を一生懸命やろうと思う気持ちが薄まってしまい、どうしてこんな仕事を選んでしまったんだろうと不満がいっぱいになりました。

しかし、自分はそれでも仕事を辞めずに三年半も続ける事が出来ました。

自分はどうしてここまで仕事を続けられたのか不思議に思っていましたが、今回の講義を聴いて、その理由が分かった気がしました。

まず、横山様の講義で感じた事は、講義の資料の中に書かれていた「自分で選んだ道を全力で進んでいく事、前向きにとらえる、後ろ向きではつまずく、今が楽しい・今が嬉しい・今が有難いと思いながら生きていくと言う気持ちでいれば仕事が楽しくなっていく。」と言う事でした。自分はこれを学んで、自分が仕事を続けられたのはこの気持ちがあったからなのかではないかと感じました。

自分も、中日本センターで新しい仕事や学びを覚えるのが楽しくなれるように心がけようと思いました。

そして、将来自分が人に仕事を教える立場になった時に、今回の講義で学んだ事を伝えながら一生懸命仕事に取り組んで貰えるような指導の出来る人になりたいと思っています。

お知らせ

平成二十四年度瑞浪青年塾参加者（スポット）募集中です。瑞浪青年塾に参加を希望される方は、ドシドシご応募下さい。

申し込み方法は電話・ファックス・メールなどで受け付けております。

あて先
中日本生涯学習センター
電話
0572-66-3080
FAX
0572-66-3003
メールアドレス
mizunami@moralogy.jp

こちらに出欠のご連絡をお願いします。

ご案内

瑞浪青年塾ではありませんが、三月三日～四日の二日間、当センターで東海ブロック青年交流会が開催されます。

皆様のお越しをお待ちいたしております。お誘いあわせの上、ご参加下さい。

社会貢献活動のご紹介

ただ今、中日本生涯学習センターでは、ペットボトルのキャップを集めています。皆様、ご協力の程、よろしくお願いします。

今回のメニューはおもてなし県の岐阜県の方が沢山協力してくださいました。

●●●

- 奥美濃古地鶏カレー
- 鶏ちゃん焼き
- 中津川ハム